ボランティア活動訓練説明資料（都庁経由、新宿中央公園）

職員用

訓練参加者

職員用

①ボランティア活動訓練

　○化学系学生ボランティア：約25名

○情報収集班（誘導役も兼務）：総務課・岡本

○緊急対応班（誘導役も兼務）：総務課・中山課長補佐、人事課・柳澤課長補佐

○都職員：5名程度、新宿区職員：数名

②災害時要援護者・介助者体験訓練

○誘導役　共通課程：草野　章、長谷川　研二　　化学系学生2名（集合時に参加者より選定）

○要援護者役・介助者役：化学系学生約50名

訓練の主な流れ（訓練の進捗状況により下記時間が前後することもあります）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 想定時間 | 要援護者・介助者体験 | ボランティア活動訓練 |
| 13時 | ・3階アーバンテックホール集合 | B2階体育館集合 |
| 13時15分 | ・訓練説明、訓練備品の配布 | 訓練説明、訓練備品の配布 |
| 13時30分 | ・誘導役教員の誘導でファーストウェストビル東側道路へ移動 | 岡本・中山・柳澤：都庁議会棟へ学生ボランティアと移動（別添1）  岡本・中山・柳澤・都職員：都庁議会棟で学生ボランティアと要援護者・介助者の受入会場の準備、終了後は議会棟前で待機  柳澤：無線機にて大学本部へ状況報告 |
| 13時35分 | ・誘導役の指示・誘導で訓練開始 |
| 13時45分 | （誘導中） |
| 13時50分 | ・都職員による都庁議会棟1階へ受入開始  ・西口現地本部へ学生ボランティアの派遣要請 | 都職員：要援護者等の受入開始、防災無線にて西口現地本部へ学生ボランティアの派遣要請 |
| 13時55分 | （大学本部より指示） | 岡本：大学本部から無線機にて学生ボランティアの派遣指示 |
| 14時 | ・学生ボランティア・緊急対応班職員・情報収集班職員到着  ・都職員と学生ボランティアなどによる要援護者支援活動開始 | 中山・柳澤：学生ボランティアを議会棟内へ誘導  都職員：学生ボランティアなどを受入  中山・柳澤・都職員：学生ボランティアと連携した要援護者支援活動  岡本：無線機にて大学本部へボランティア活動状況などを報告 |
| 14時15分 | ・学生ボランティアなどによる誘導で新宿中央公園へ移動 | 中山・柳澤・岡本：学生ボランティアとともに要援護者などを新宿中央公園へ誘導（別添1、2）  岡本：無線機にて大学本部へ誘導状況の報告 |
| 14時30分 | ・新宿中央公園へ到着  ・新宿区職員による受入  ・体験型訓練等へ参加 | 岡本：無線機にて大学本部へ新宿中央公園への到着を報告、公園内でのボランティア活動状況を報告  新宿区職員：学生ボランティア、要援護者などを受入、各訓練会場へ誘導  中山・柳澤：学生ボランティアと要援護者などを公園内へ誘導、ボランティア活動訓練の支援 |
| 16時 | ・体験型訓練等終了  ・アンケートの実施・回収  ・記念品贈呈、解散 | 中山・柳澤・岡本：アンケート回収、会場撤収の支援 |

訓練の内容

13時：B2階体育館集合

岡本、中山、柳澤

○岡本：大学災害対策本部ジャンパー（情報収集班）、中山・柳澤：大学災害対策本部ジャンパー（緊急対応班）を着用してきてください。

○岡本：無線機（10ch使用、予備：11～14ch）を持参してきてください。

○中山：拡声器を持参してきてください。

13時から13時15分：訓練説明、訓練備品の配布

岡本、中山、柳澤

①会場で腕章を配布します。

　※学生ボランティアにはゼッケン（黄色）を配布します。

②誘導経路を確認してください。

③下記の訓練内容を学生ボランティアに説明してください。

※参加者へ各自で荷物管理を行うように指示してください。

学生ボランティアの訓練内容

　訓練内容：都職員と連携して都庁議会棟に一時収容した要援護者役（視覚障がい者役、聴覚障がい者役）と介助者役の支援を行うとともに、新宿中央公園にて新宿区・NTT東日本の指導のもとボランティア活動に必要な各種訓練を体験する。

☆13時30分から13時45分頃まで：都庁議会棟での要援護者役と介助者役の受入会場準備

☆14時頃から14時15分頃：都職員と連携した要援護者役と介助者役の支援活動

要援護者の受付、飲料水の提供、トイレへの誘導、災害情報の提供

　　☆14時15分頃から14時30分：要援護者役と介助者役を新宿中央公園へ誘導

　　☆14時30分頃から16時：新宿区・NTT東日本の指導のもとボランティア活動

滞留者に対する情報伝達、災害情報の収集・伝達、仮設トイレの設置訓練、怪我人の搬送訓練、ロープ訓練、照明設備の設置、NTTの協力による仮設電話機の設置、171訓練

13時15分頃から13時30分：都庁議会棟へ移動

B2階体育館→B1階→南側地下道→都庁議会棟1階

岡本、中山、柳澤

　①腕章を着用してください。

　②岡本：無線機（10ch使用、予備：11～14ch）を携帯してください。

　　中山：拡声器を携帯してください。

　③学生ボランティアにゼッケンを着用するように指示してください。

④別添1に示す誘導ルートに従い、学生ボランティアを下記の隊列編成により都庁議会棟1階まで誘導してください。

　　※訓練当日は新宿警察署による誘導・警備はありませんので、誘導中の安全には十分にご注意願います。また、警察署からの指示により下記の隊列編成で誘導をお願いいたします。



大学から都庁議会棟1階までの隊列編成

13時30分から13時45分：都庁議会棟での要援護者役と介助者役の受入準備

都職員

　①議会棟1階へ学生ボランティアと緊急対応班・情報収集班職員の誘導をお願いします。

②受入会場設営の指示をお願いします。

　学生ボランティア、緊急対応班、情報収集班に関する参考情報

　　☆学生ボランティア：黄色のゼッケンを着用

　　☆緊急対応班：オレンジ色の大学災害対策本部ジャンパー（緊急対応班のステッカーを貼付）と腕章を着用

　　☆情報収集班：オレンジ色の大学災害対策本部ジャンパー（情報収集班のステッカーを貼付）と腕章を着用

岡本・中山・柳澤

都職員の指示に従い、拡声器を適宜使いながら学生ボランティアと要援護者役・介助者役の受入会場の設営、準備を行ってください。

13時45分から13時50分：要援護者役と介助者役の到着まで待機

都職員

会場設営、準備終了後、学生ボランティアと緊急対応班・情報収集班職員を議会棟前へ誘導し、要援護者役・介助者役の到着まで待機するように指示してください。

岡本・中山・柳澤

　終了後、都職員の指示に従い、学生ボランティアを議会棟前に誘導し、大学本部からの派遣要請があるまで待機するように指示してください。

13時50分から13時55分：都庁議会棟での要援護者役と介助者役の受入準備

都職員

　概ね上記時間頃には、ファーストウェストビル東側道路からの誘導役の教員、要援護者役・介助者役の学生が到着し始めますので、防災無線を使って西口現地本部（都職員が待機）へ要援護者などの到着を通報し、学生ボランティアの派遣要請を大学本部へ行うように指示してください。

要援護者に関する参考情報

☆視覚障がいの方を模擬した要援護者：アイマスクを着用

　　☆聴覚障がいの方を模擬した要援護者：耳栓を着用、筆談用具を準備

　　☆聴覚障がいの方を模擬した要援護者の介助者：筆談用具を準備

13時55分から14時：大学本部からのボランティア派遣指示

都職員

　西口現地本部（都職員）より防災無線にて大学本部からボランティア派遣の回答があったことが報告されますので、学生ボランティアと緊急対応班・情報収集班職員の受入の準備をお願いします。

岡本

　無線機（10ch使用、予備：11～14ch）を使って大学本部よりボランティアの派遣指示がありますので、その指示に従って、中山、柳澤、学生ボランティアへ議会棟内への移動を指示してください。

14時から14時15分：要援護者役と介助者役の支援活動

都職員

　①学生ボランティアと緊急対応班・情報収集班職員を受入し、要援護者・介助者などへの支援活動を指示してください。

　②上記の支援活動が終了したら、防災無線を使って西口現地本部へ活動の終了報告を行ってください。

中山、柳澤

　①岡本よりボランティア派遣の指示があったことが報告されますので、拡声器を使いながら学生ボランティアを議会棟内へ誘導してください。

②都職員の指示に従い、拡声器を適宜使いながら学生ボランティアとともに支援活動を行ってください。

　要援護者などへの支援活動の内容

　　☆要援護者の受付

☆飲料水の提供

☆トイレへの誘導

☆災害情報の提供

要援護者に関する参考情報

☆視覚障がいの方を模擬した要援護者：アイマスクを着用

　　☆聴覚障がいの方を模擬した要援護者：耳栓を着用、筆談用具を準備

　　☆聴覚障がいの方を模擬した要援護者の介助者：筆談用具を準備

岡本

①無線機（10ch使用、予備：11～14ch）使って大学本部の情報収集班へボランティア活動の状況を報告してください。

　②上記の支援活動が終了したら、無線機（10ch使用、予備：11～14ch）使って大学本部の情報収集班へ活動の終了報告を行ってください。

無線機での報告例（緊急対応班の村上→大学本部・情報収集班の山口）

緊急対応班・村上：（報告）緊急対応班の村上より大学本部の情報収集班へ。応答願います。

　　大学本部・情報収集班・山口：（応答）大学本部の情報収集班、山口。

　　緊急対応班・村上：（報告）大学地下1階玄関前より報告。要援護者とその介助者が地下1階玄関前に多数集まっています。受入の許可を要請します。以上。

14時15分から14時30分：学生ボランティアにより要援護者などを新宿中央公園へ誘導

中山、柳澤

別添1に示す誘導ルートに従い、拡声器を使いながら要援護者役・介助者役・学生ボランティアを別添2の隊列編成により新宿中央公園まで誘導してください。

※なお、要援護者役・介助者役の学生は、誘導役教員の指示によりアイマスクと耳栓などを外します。

※訓練当日は新宿警察署による誘導・警備はありませんので、誘導中の安全には十分にご注意願います。また、警察署からの指示により別添2に示す隊列編成で誘導をお願いいたします。

岡本

無線機（10ch使用、予備：11～14ch）使って大学本部の情報収集班へ学生ボランティアによる要援護者役などの誘導状況を報告してください。無線機での報告例は上記を参照してください。

14時30分から16時：ボランティア活動訓練など

岡本

①無線機（10ch使用、予備：11～14ch）使って大学本部の情報収集班へ新宿中央公園に到着したことを報告してください。無線機での報告例は上記を参照してください。

②無線機（10ch使用、予備：11～14ch）使って新宿中央公園内でのボランティア活動状況を大学本部の情報収集班へ報告してください。無線機での報告例は上記を参照してください。訓練は16時までを予定しています。

新宿区職員

要援護者役・介助者役・学生ボランティアなどが新宿中央公園に到着したら、各訓練会場へ誘導をお願いします。

学生ボランティア、緊急対応班、情報収集班などに関する参考情報

　　☆要援護者役・介助者役：白色のゼッケンの着用

　　☆誘導役：白色のゼッケンと腕章を着用

☆学生ボランティア：黄色のゼッケンを着用

　　☆緊急対応班：オレンジ色の大学災害対策本部ジャンパー（緊急対応班のステッカーを貼付）と腕章を着用

　　☆情報収集班：オレンジ色の大学災害対策本部ジャンパー（情報収集班のステッカーを貼付）と腕章を着用

中山、柳澤

①新宿区職員の指示に従い、草野章先生が担当した要援護者役・介助者役学生のグループ（概ね25名単位）、長谷川研二先生が担当した要援護者役・介助者役学生のグループ（概ね25名単位）を、学生ボランティアと協力して四谷消防署主催の体験型訓練会場（初期消火訓練：水消火器、応急救護訓練：三角巾、煙体験）へ誘導してください。

②上記が終わったら、新宿区職員の指示に従い、新宿区・NTT東日本の指導によるボランティア活動訓練に参加するように伝えてください。

③拡声器を適宜使いながらボランティア活動訓練の会場で参加学生の誘導、訓練の指導員からの指示への対応などの訓練の支援をお願いします。なお、訓練中、新宿区職員の指示により学生ボランティアには新宿中央公園から工学院大学への災害情報の収集・伝達などの活動もあることが想定されます。

④訓練の指導員から何か要望などがありましたら、岡本携帯の無線機（10ch使用、予備：11～14ch）を使って大学本部へ報告してください。訓練は16時までを予定しています。

ボランティア活動訓練の内容

滞留者に対する情報伝達、災害情報の収集・伝達、仮設トイレの設置訓練、怪我人の搬送訓練、ロープ訓練、照明設備の設置、NTTの協力による仮設電話機の設置、171訓練

16時：アンケート回収、会場撤収の支援など

千葉、志村、関根

　①ボランティア訓練会場などでの機材の撤収作業をお手伝いください。

②新宿中央公園内で参加者した学生、教員へのアンケートが行われますので、アンケート回収などのお手伝いもお願いいたします。

ご協力のほど、どうぞよろしくお願いします。

別添1

誘導ルート図



別添2

誘導時の隊列編成（都庁議会棟→新宿中央公園）

